



International Exchange Bulletin

とちぎ国際交流

第 8 号

1990(平成2年)7月号

編集発行

栃木県国際交流協会

Tochigi International Association

〒320 宇都宮市昭和1-2-16

栃木県自治会館1階・3階

T E L (0286) 21-0777(代)

F A X (0286) 21-0951



山あげ祭は、特産の烏山和紙を、竹を綱代に編んだ上に幾重にも貼りつけた「はりか山」を掲げ、その前で、常磐津の音色に合わせながら、娘たちが、所作狂言の「将門」「戻り橋」などを踊り、100人以上の若い者が千変万化する山や舞台装置を動かす豪壮な野外劇です。

国の無形文化財です。

At the YAMA-AGE festival in Karasuyama, Kabuki drama is performed in front of the YAMA (Papier-mâché stage). The YAMA is made by attaching "Harika-Yama", which is made by pasting Karasuyama Traditional Japanese handmade paper on the plaited bamboo sheets, onto a wood framework. The Kabuki is performed by female dancers. The festival is amazing and enjoyable. The

YAMA-AGE festival is one of the Japanese intangible cultural properties.

DATES: From July 25 to 27. (Kabuki is performed every hour starting at about 10:00a.m. until 9:00p.m. Performances are made by various troupes. On the 27th, the last day, performances are extended to 11:00p.m.)

TRANSPORTATION: Take JR KARASUYAMA line, get off at "KARASUYAMA" station.

今月の主な内容

- 知事の中国浙江省訪問
- アフリカン・ミュージック・フェスティバル
～タンザニアの夕べ～
- 平成2年度海外技術研修員プロフィール

渡辺知事の中国浙江省訪問

中国浙江省とは、昭和61年以来多くの分野で各種の交流が深められてきており、昨年6月には友好交流に関する協定が結ばれました。

このような中で、瀋祖倫浙江省長からお招きをいただき、去る4月19日から4月26日まで、渡辺知事御夫妻が浙江省を訪問されました。

4月20日には、杭州市の西湖のほとりにある西湖賓館において、瀋省長と懇談し、本県と浙江省の両県省にとってお互いに実のある交流をあせらず、着実に積み上げていくことになりました。

夕刻には、栃木県議会の代表として高德正美議員、湯沢隆夫議員、増淵賢一議員、中尾憲輔議員の御同席をいただき、本県にゆかりのある省の幹部の方々が一堂に会して、省を挙げての歓迎会が開催されるなど、友好的な中で心暖まる歓迎を受けました。

省長の招きによる知事の浙江省訪問は、今回が初めてということで、日程的にも大変忙がしく、農業科学院、博物館等の省の施設や浙江農業大学、浙江工学院等の大学、また杭州市・寧波市・紹興市・嘉興市の施設や企業等を訪問するなど盛りだくさんのスケジュールでした。また、栃木市と友好関係にある金華市や、寧波市・紹興市・嘉興市の市長ならびに幹部の方々と懇談されたほか、技



▲昭和61年6月に送った女蜂(5株)が、浙江省農業科学院のイチゴハウスの中で見事に育ちました。知事御夫妻もうれしそうにご観賞されました。



▲杭州市(浙江省)を離れる前日に送別レセプションが杭州飯店で行われました。浙江省長・瀋祖倫氏(写真左)や浙江省人民対外友好協会長・王家揚氏(写真左から2番目)が出席されました。

術研修生として栃木県で研修を受けた方々と歓談をしました。

知事夫人におかれましても、知事とは別に少年宮や美術学院等を訪問されたほか、訪問地で依頼された揮毫に心よく応じていただくなど、友好交流に大きな役割を果たされました。

また浙江省側の対応につきましても、各訪問地の案内を許行貫・李徳葆・王鐘麓の3人の副省長が務められるなど配慮の行き届いたおもてなしをいただきました。

浙江省の農業や産業等の逞しい発展状況を目のあたりにし、中国の悠久の歴史、文化に接し、多くの方々と出合った旅でしたが、今回の訪問により、両県省の絆が更に強まり、今後の交流が一層深まるものと確信しております。

(県国際交流課・猪瀬記)

アフリカン・ミュージック・フェスティバル ～タンザニアのタベ～



去る5月30日、コンセーレ大ホールで「アフリカン・ミュージック・フェスティバル～タンザニアのタベ～」がTIAと東邦生命宇都宮支社の主催で行われました。演奏家でタンザニアの芸術大学の教授でもあるフークウェ・ザウオセ氏ら3人の奏でるタンザニア音楽に、訪れた観客も思わず感動してしまいました。

(財)栃木県国際交流協会・推津弘之理事長、東邦生命保険相互会宇都宮支社長・高橋司朗氏に引き続き、来賓のタンザニア連合共和国駐日全権大使アリ・サイード・ムチュモ氏のあいさつで、「タンザニアのタベ」の幕が開きました。

まず、宇都宮市民吹奏楽団(指揮・石塚武男氏)が交歓演奏として軽快な音楽を披露し、場内を盛り上げ、フークウェ・ザウオセ、ディクソン・ムクワマ、ルベレジェ・チウテの3氏にバトン・タッチ。ゼゼ(タンザニアの擦弦楽器)、イリンバ(超大型66鍵親指ピアノ)の演奏家でタンザニア国立バガモヨ芸術大学の教授でもある3氏の躍動的な演奏が始まりました。「ハロー・ハロー・フレンズ」「フリンピ」など、日頃聴き慣れないようなエスニック音楽が場内に響き、観客を魅了しました。特に最後の曲「トレンディー」では、祭典用の華かな民族衣装を着て登場し、不思議な音色を出す楽器“イリンバ”を踊りながら演奏し、会場のみなさんをタンザニアの世界に引き込みました。



▲華かな民族衣装の3人

演奏が終わって、大使御夫妻と演奏

者に、子供たちから花束を贈呈しました。

その後の交歓パーティーでは、お互いがとけ合って語り合い、アツという間に1時間が過ぎてしまいました。

翌日、大使御夫妻と演奏者を日光へ案内しました。初めて見る東照宮や華厳の滝の素晴らしさに大変感動していました。

2日後、タンザニア大使館で演奏者の送別会が開かれました。素敵なお演奏を聞かせてくれた陽気な3人のみなさん、どうもご苦労さまでした!



▲演奏終了後、子供たちによる花束贈呈



▲大使館で行われた送別会にて

◀華厳の滝をバックにワン・ショット

ようこそとちぎへ～平成2年度海外技術研修員

今年度も6月6日に海外技術研修員が10名来県しました。来県後、約1か月の日本語や生活習慣等の研修を無事終了し、現在は各研修機関で知識や技術の研修に励んでいます。

帰国後に、日本で習得する貴重な知識と経験が母国の発展に貢献し、日本と友好の架け橋となる研修員、今後彼ら10名の9か月にわたる研修の成功を祈り、心からエールをおくりします。(以下はみなさんのプロフィールです)



▲後列左からエドガル、ガブリエラ、剛一、フランシス、高男、
前列左から健二、興司、キバキ、ジョージ、ブンルアンの各研修員

①性別 ②年齢 ③国籍 ④研修科目 ⑤研修機関 ⑥言語 ⑦ひと言メッセージ

▷エドガル・メンデス・タテイシ ①男 ②26
③ボリビア ④臨床検査 ⑤がんセンター ⑥スペイン語 ⑦私は日本にこられてしあわせです。せわしてくれた人のことをわすれずにがんばります。

▷ガブリエラ・バジェホス・ルイス ①女 ②34
③パラグアイ ④栄養士 ⑤宇都宮保健所 ⑥スペイン語 ⑦にほんにくるのはわたしのひとつのゆめでした。かんしゃしています。

▷土屋・剛一・エンリー ①男 ②18 ③ブラジル ④電子機器 ⑤宇都宮高等産業技術学校 ⑥ポルトガル語 ⑦日本は教育が進んでいるのでいい研修ができると思います。がんばります。

▷フランシス・テテ・サバ ①男 ②29 ③ガーナ ④自動車修理 ⑤氏家高等産業技術学校 ⑥英語 ⑦わたしはにほんごのべんきょうをたのしんでいます。わたしのいちばんすきなものはうどんです。

▷吉田・高男・ネルソン ①男 ②26 ③ブラジル ④花卉園芸 ⑤農業試験場 ⑥ポルトガル語 ⑦私はブラジルが大好きです。ブラジルが大きな日本になるためにがんばります。

▷室井・健二・ジョージ ①男 ②25 ③ブラジル ④牧畜技術 ⑤畜産試験場 ⑥ポルトガル語 ⑦日本みたいなすすんだ国で研修をうけるのは、ぼくのゆめでした。ですからありがたいです。

▷峰下・興司・ロベルト ①男 ②26 ③ブラジル ④果樹栽培 ⑤農業試験場 ⑥ポルトガル語 ⑦日本のすばらしい農業を学んで、それを広いブラジルで生かして見たいと思います。

▷ジョージ・カマウ・キバキ ①男 ②36 ③ケニア ④農業機械 ⑤農業大学校 ⑥英語 ⑦わたしはキバキです。こんにちは。わたしはさんじゅうろくさいです。わたしはおんがくとえがすきです。ありがとうございます。

▷関口・ジョージ ①男 ②25 ③メキシコ ④会計学及び管理 ⑤株式会社TKC ⑥スペイン語 ⑦私は日本のマーケティングのすばらしい技術をメキシコに伝えたいですから、これはいい機会です。

▷ブンルアン・セーンパラジャン ①女 ②30
③タイ ④システムエンジニア ⑤教育研修センター ⑥タイ語 ⑦このくにはきれいですね。いいてんきです。りょうりはおいしくてたくさんで、たかくないです。

※中国浙江省からの技術研修員4名については次号で紹介します。

こちら国際交流最前線

南那須町国際交流協会

当協会は、地域における独自の国際交流活動を通して、地域の人々の国際的視野の拡大と、国際協調の精神を育てるとともに、個々の活動を支援することを目的に、昭和63年3月に発足。3年目を迎えて、現在59名の会員により「草の根レベル」での活動を展開しています。

本年度は、主に次の事業を計画しています。

- 国際交流事業への協力・援助事業…町では、米国ウイスコンシン州メノモニー市や中国青海省との交流を図っていますが、これ

▶ 中国青海省の書画友好代表団との交流



国ウイスコンシン州メノモニー市や中国青海省との交流を図っていますが、これ

に伴う事業への協力、援助を行っています。一昨年には、中国青海省書画友好団歓迎式や酪農研修生を迎えての忘年会（青海省との交流）を実施し、昨年はローラの家落成式やもみの木寄贈式（メノモニー市との交流）に協力しました。

● 町内在住外国人との交流会…町民との交流の機会を設けることにより、外国人への理解と関心を深めるために、今年初めて実施する計画です。内容は、町最大のイベント「いかんべ祭」に合せて町の紹介と交流・交歓会です。

● 第2回宇都宮大学留学生との交流会…今年は下江川中学校の文化祭に合せて、中学生との交流や町民との交流、各国文化の紹介、ホームステイ等幅広い交流を計画中です。

● 中国語講座…T I Aと町との共催事業で、本場の中国人講師による生の中国語講座です。

栃木県国際昭和塾

栃木県国際昭和塾は、栃木県青年経営者団体協議会に所属する青年4団体の構成員であった者及びその推薦による者を会員として、昭和58年9月に設立された団体です。設立以来組織の拡大と充実化を図った結果、現在（平成2年5月末日）の会員数は74名となりました。

栃木県国際昭和塾では、来たるべき21世紀に向け、会員が相互扶助の精神に基づき、豊かな人間関係を尊び、国際化時代に対応できる教養と経営感覚を養い、且つ、地域振興の発展に寄与することを目的に、毎年各種の事業を展開しております。以下、昨年度の実施事業の中から主なものをご紹介します。

1. 研修会（勉強会）の開催

四半期に一度、各国大使や各界著名人を招へいし、様々なテーマで講演と懇談を行っています。

● 平成元年5月30日…テーマ：「1992年E C統合と日本及びアメリカの立場」 講師：西独大使 ハンスーヨハヒム・ハリア氏

● 平成元年11月2日…テーマ：「国連及び国連大学の役割と日本の分担」 講師：国連大学学長 グルグリーノ・デ・ソウザ博士

2. 海外研修の実施

昨年度は、会員他20名の参加によりオーストラ

▶ 国連大学学長グルグリーノ・デ・ソウザ博士による講演



リア、ニュージーランドへ9日間の日程で視察研修を行い、視野を広めました。

豊かな情報を演出し 情報化社会をリードする



朝陽堂 印刷興業株式会社

本 社 〒320 宇都宮市不動前1-3-35

☎ 0286-34-3421(代表)

F A X 0286-51-1280

読者の広場

◆「無償の行為」で頑張る女性ボランティア達

地球が小さくなったのだろうか。国境を越えた交流が官民共にきわめて活発である。当県についても、県はじめ、各市町村における姉妹都市交流はすすみ、民間交流団体による相互理解も年々深まりをみせている。特に最近、女性グループによるボランティア活動としての国際交流が目立ってきたように思える。男性の場合は(私も含めて)仕事との兼ね合いで行うケースが多いが、女性は多くのボランティア精神、草の根運動が原点である。「世の中で一番美しいものは、無償の行為である」と言った作家がいたが、この草の根の女性達は、決して花になりたがらぬ美德を持っており、心から敬服する次第である。男性が仕事を理由に地域社会や隣近所、家族とのつき合いを一方的に女性達にまかせ、放棄している間に、賢い女性達は日常生活の中で確実に、地位の向上や生き甲斐、そして平和の創造をすすめているのであろう。男性達も、週2日の休日が定着化しつつある現在、何か地域社会に貢献する行動をするべき時であろう。(宇都宮市 S. K)

◆同じ高さと話し合えるような交流を

「世界はひとつ」「地球は、はらから」などという言葉、しばしば耳にし、また見ます。それはすばらしい言葉だと思います。しかし、日本人は単一民族なので、外国人への対応が下手です。いや出来ないと言った方がよいかもしれません。

街を歩いている外国人に「外人、外人」というようなことは少なくなりました。でも昨年、日本に様々な技術を学びに来ている海外技術研修員のみなさんとバスを待っているときに、少し酔った

サラリーマン風の男性が3人、研修員の中のひとりであるクリスに声をかけてきました。たあいのない言葉でした。研修員が全員いたのに、ガーナから来たクリスにだけ話しかけたことは、黒人に対する興味以外に何もないということです。私はとても恥ずかしい思いでした。日本人が何のこだわりもなく世界中の人と交流しあえるようになるには、もう少し時間がかかるように思えます。

国際交流とはほど遠いかもしれませんが、同じ高さと話し合ったり腕を組んだりできるよう、私も努力したいと思います。(宇都宮市 K. S)

◆心の開国

「国際化」という言葉は今や花ざかり——新聞やテレビで目にしない日はありません。いわく「日本はもっと国際化しないと国際社会の中で孤立する。云々」。こういう話を聞いて、それは国の政治の問題だから自分たちには関係ない、と考える人が多いのではないのでしょうか。

確かに、明治維新に続く第2の開国とも言うべき国際化は必要であり、それは国の政治課題であるかもしれませんが、今求められているのは、わたしたち一人ひとりの「心の国際化」、「心の開国」であり、地域で生活する外国人に対し、先入観を抱かず隣人として接する心構えだと思います。

とかく「国際化」というと外国にばかり目が向がちですが、もう少しわたしたちの足元を見据えた交流をしたいものです。姉妹都市提携ばかりに目を奪われることなく、こうした視点に立って「ふるさと創生」の一億円を活用していただけたらと思います。異国ニッポンが、第二の心のふるさととなるように。(真岡市 T. O)

21世紀へ、コミュニケーションの未来型を見つめて

あらゆる映像化ニーズに応える

映像のプロフェッショナル MATSUI
ビデオ制作のプロ 映像企画事業部

株式会社 松井ピ・テ・オ印刷 本社 〒321 宇都宮市平出町4287-7 TEL0286-62-2511(代) FAX0286-62-4278
営業所 東京・越谷・那須北 工場 本社工場・第2工場(平出)・第3工場(黒羽)

国際交流 Q & A (子供併記の旅券申請について)

前号で旅券法改正についてのご質問にお答えしたところ、旅券申請についての質問が何件か寄せられましたので、今月は旅券申請についてのご質問にお答えします。

Q. 子供を併記した旅券(パスポート)を作成したいのですがどのようにすればよいでしょうか。

A. 旅券に子供を併記する方法は2通りあります。まず、新たに作成する旅券には、15歳未満の子供を3人まで併記できます。申請に必要な書類は、写真以外は通常準備するものと同じです。

写真は併記する子供と一緒に写っているパスポートサイズのもの(5cm×5cm/背景無地・無帽・正面向き・上半身)が2葉必要です。戸籍謄本(抄本)は申請するパスポートの数だけ用意すれば

よく、例えば、併記する子供が2人だからと言って、親の分とあわせて3通用意する必要はありません(1通で可)。

(参考)パスポート申請に必要な書類は

1. 一般旅券発給申請書(2通)
2. 戸籍謄本(抄本)(1通)
(6か月以内に発行されたもの)
3. 住民票(1通)
(6か月以内に発行されたもの)
4. 写真(2葉)(6か月以内に撮影したもの)
5. (官公庁発行の)身分証明書(1通)
6. 官製はがき(1枚)
7. 印鑑(ゴム印は不可)

既に作成済みのパスポートに子供の名前だけを後から入れることもできますが、子供は6歳未満に限られます。

協会日誌(1990.4.1~1990.6.30)

- 4.16 栃木市国際交流協会設立総会
(常務理事出席 栃木市)
県費留学生3名入国
- 4.23~5.11 青年海外協力隊募集説明会(5会場)
- 5.10 国際交流団体連絡会議 (自治会館)
- 5.16 日本語講座開講(毎週水曜日協会研修室)
- 5.24 第4回協会評議員会 (自治会館)
- 5.26 とちぎ日独協会設立総会
(理事長出席 二荒山会館)
- 5.30 第5回協会理事会 (自治会館)
- 5.30 タンザニアの夕べ (青年会館)
東邦生命保険相互会社宇都宮支社との共催
- 6.6 海外技術研修員10名入国
- 6.16 栃木県海外移住家族会総会 (自治会館)
栃木県青年海外協力隊OB会総会
(自治会館)
- 6.18 国際交流推進大会第1回運営委員会
(自治会館)
- 6.26 中国語講座開講 (南須町町)
フランス語講座開講 (協会研修室)

生活ガイドブック(英語版)発売中!

県内に住む外国人がより良く生活できるようにと、TIAではポケットサイズの英語版「生活案内書」を出版しました。約100ページの中には、本県の位置や地勢をはじめ、バスの乗り方など交通手続き、ガスや水道、電信電話、金融機関の使い方など日常生活に必要な情報が満載されています。また、本県の英語版の地図が付いているのも特徴です。左ページが日本語、それに対応させて右ページが英語で書かれているので、日本人にも見やすいと好評です。

購入ご希望の方は、1部700円で当TIA窓口で販売しておりますので、お越し下さい。また郵送の場合は、1部250円の郵送料をいただきますので、詳しいことはTIAまでご連絡下さい。



TIA Information Corner

EVENT 今年もやります“アジアの夕べ”

今年で2回目を迎えるアジアの夕べ。8月28日に佐野市で開催いたします。今回はインド映画や民族芸能を中心に、盛り沢山の家族で楽しめる企画です。乞うご期待！

The Second Asian Night

“Asian Night” will be held in Sano city on August 28, 1990. Indian folk dances and a world famous Indian Movie will be introduced this year.

CULTURE TIA日本語講座開講中!!

5月からの第1期講座には、現在約20名の在県外国人の方々が、当協会研修室にて受講しています。第2期9/5～11/28(全12回)、第3期12/5～2/28(全12回)については、協会までお問い合わせ下さい。

The Tochigi International Association is now offering a FREE Japanese class for foreign residents in Tochigi Prefecture. We plan to have other FREE Japanese classes from September 5 to November 28(12 lessons total), and from December 5 to February 28 (12 lessons total). Call TIA for details (☎0286-21-0777).

EVENT 国際交流推進大会今秋に開催

県内に住む外国人との交流を通じて新たな発見・出会い・相互理解の機会とします。

▶期日＝10月7日(日)

▶場所＝あけぼの公園

▶内容＝各国のゲーム、民芸品特売、文化紹介等
International Exchange Day in October

The day will include various exhibits, folk art selling, food and products, etc... stalls and entertainment. We are looking for foreign residents who will help us, or who are interested in performing on the day.

Date : Sunday, October 7, 1990.

Place : AKEBONO KOEN

(Akebono Park = Near the Bunka Kaikan)

NETWORK 海外安全ネットワーク事業

前号で紹介したパソコン通信による渡航情報の項目をお知らせします(別添)。詳しい内容については協会に掲示してあります。その他120か国の安全基礎情報なども合わせて提供しています。

World Telecommunication Network

Daily transmissions collected in Japanese covering safety and conditions of over 120 different countries. (See insert)

編集後記

○機関紙の8号は、今回、8頁で発行しました。

とくに、特集した「渡辺知事の浙江省訪問」・「タンザニアの夕べ」は、県と協会の国際交流の一端を紹介できたと思います。

○表紙の写真は、烏山町の「山あげ祭」です。

これからも毎号、「栃木のまつり百選」の中から、郷土色豊かな風格のある祭を選んでいく方針です。ご期待下さい。

○生活案内書(英語版)を発行しました。逐次他の外国語版を製作する予定です。どうぞ活用下さい。一般には、700円で頒布します。

●ご案内図

